

## 福祉と医療・現場と政策の「新たなえにし」を結ぶ会 2012

### 第3部大討論会「どう変える～日本のすべての人の未来

#### ～社会保障と税の一体改革をめぐる～

菅政権時代、野党から、社会保障・税一体改革担当大臣に迎えられた  
与謝野馨さんの発言を抜粋

「えにし」のHP、<http://www.yuki-enishi.com/> より

#### ◆財政問題の深刻さを認識してくれた2人の総理◆

みなさん、こんばんは。声もちょっと悪いし、先週まで肺炎になって入院してまして、今日は来られないかなと思ったんですけども、飲んでいた薬を止めたら調子がよくなって（会場笑い）、今日、来ることにいたしました。

みなさんが今日討論をされ、意見を言われる前に、この問題はどのくらい大きいか、それを分かって頂かなきゃいけない、そう思っています。

日本の財政が危ういなと気がついたのは、もう2000年になってすぐ。私らは気がついていました。小泉さんは、何もやってくれない。しょうがないので、柳沢さんという方に「ちょっと我々だけで研究しようよ」と言って、自民党の中で研究をしたんです。

あんまり人からは相手にされなかった。けどその中で、税をお願いするんであれば、やっぱり社会保障とつながりを持たせなきゃダメだ、というのが、非常に重要なポイントだったわけです。

その後、優れた総理大臣が2人いたんです。



皆さんは信用しないかもしれないけど（会場笑い）、1人は麻生太郎なんです。ね。私は麻生さんに、「これ、消費税を上げないと、何もかもめちゃくちゃになっちゃう」って言ったんです。そしたら、「そうか。俺が言おうか」と言ってくれたんです。それで、「言ってください」と言ったら、彼はちゃんと言ってくれたんです。堂々と。

それからもう1人は、菅さんですよ。一昨年、消費税を10%にしないとダメだ、

と。見識としては非常に正しい。だけど菅さん、かわいそうに、誰も民主党の中でその仕事をフォローして後始末をししてくれなかった。

しょうがないから、私が職人として雇われて、民主党に行って、やって、成案ができたわけです。この成案、いくつかのベーシックなプリンシプルがありますから、それをまず皆さんに知って頂きたい。

### ◆考えていくべき4つの基本原則◆

1つのことは、財政の持続可能性というものです。

持続可能性なんて難しいことを言うから、なんのことも分からないんだけど、我が家の家計が続くか続かないか、です。これからも日本の政府のお台所がパンクしない。そのために何をするか。

2番目は、社会保障の持続可能性。「年金、大丈夫？」とかね、「健康保険、大丈夫？」とかって心配する人がいるんだけど、それが今後もちょうんと続けられます、と。

それから、あんまり大きな声で言わなかったんだけど、格差。まあ、social inequality とでも言っておきますけれども、やっぱりそういうものに目を配らなきゃいけないんじゃないかと。

それから今日、村木厚子さんが来ていますけれども、日本の社会保障費の配分は年齢の高い階層に偏り過ぎている。子育て世代に社会保障の光を当てる必要がある。「1兆円をよこせ」って言ったんだけど、そんな急に1兆円はできないんで、たぶん7,000億円くらいになっているんですよ。それでも相当なもので。だからやっぱり社会保障の世代間バランスという、これも考えていかなきゃいけない。

これがまあ、basic principle。財政の持続可能性、社会保障の持続可能性。社会的不正義をなるべく少なくする。それから、社会保障費の世代間バランスを考えていく。4つなんです。

### ◆「90兆円使うのに、42兆円しか収入がない」—2012年度予算◆

んだけど、日本の財政、そんな危ないの？って。大丈夫だ、大丈夫だっていう本がいっぱい出てるじゃないかって言うんですよ、ね。

みなさんにこれから数字をお見せします。それで、今日、お見えの方のほとんどは家計のご経験があると思うんで、そういう家計が成り立つかどうか、考えて頂きたい。

まず、今年の予算。数字は覚えやすいように、荒っぽくやりますから。今年の予算は大体、90兆ちよっとなんです。で、予算をつくったんだから、税金を基につくっ

たんじゃないのって、ね。普通はそう考えるんですよ。

家計は大体、お父さんの収入でやる。それが普通の考え。ところが今年の予算で、税として入ってくるお金は42兆しかないんです。これ、見るも無残でしょう。90兆お金使ってるのに、42兆しか収入がない、ね。それで借金が44兆。その他が4兆。

### ◆国の借金900兆円と国民の純貯蓄1000兆円◆

今年だけの借金なの？

聞いてください。日本国の借金は、地方も入れてですけども、おおよそ900兆。こう話したら、これは民主党が悪いんじゃないくて、自民党も相当、責任あるんじゃないのって質問があったんです。これは、ここ20年くらいの政権に全部、責任があるんですよ。



だけど900兆も借金して、なぜ騒ぎになんないのか、というと、皆さまがたの貯蓄が純貯蓄、1000兆ぐらいあるんですよ。これで国内消化できたって言うんです。それから、日本人は外国で評価が高い。「あの人たちは真面目で嘘はつかない、借金は返す。財政再建を一生懸命やろうとしてる」。そういう信用が一応あるんです。けどあと100兆ですからね。こんなに借金があれば、もう2年もしたら無くなっちゃう。これを深刻と言わないで、どうすんだっていう。こういう状況なんです。幸いなことに、金利が1%ぐらいで推移していますから、そんな大きな問題になんない。

社会保障はどうか。年金、医療、介護。いったいいくらお金がかかるの？

これは、去年1年間で必要だった年金の総額は55兆円です。それから、赤ちゃんからお年寄りまで必要だった医療費は35兆円です。介護は大体10兆円ぐらいなんです。足し算してみてください。ちょうど100兆になるんです。この100兆を見た時に、みなさんがなんかどっかで試験問題をやってて、将来の年金は増えますか、減りますか、という問題が出たら、増えます、というのに決まってるんです。

医療費はどうかというと、医療費も増えるんです、介護も増えるんです。

だからこの100兆の社会保障のお金というのは、すぐに150兆になっちゃうんです。「うそ〜」っていう人がいるかもしれないんだけど、ほんとなんです。本当なんです。だから、こっちの方もちゃんと持たせなきゃいけない。

それから社会保障も、もう100兆もかかってなのに、これはまだ増えそうだと。こっちも持たせなきゃいけない。これは、人がいうほど簡単ではない。

### ◆国柄によって異なる「国民負担率」◆

そこでこの際、あとで宮本先生やなんかに詳しくご質問頂きたいんですけど、国柄っていうのがあるんですよ。典型的な2つの国柄というのは、1つは米国です。米国は、福祉はたいしたことない、ね。ただし、税と社会保険料を足したものを、これを国民負担っていうんですけれども、これを所得で割ると国民負担率になるんですけれども、アメリカは国民負担率がおそらく35%ぐらいじゃないですか。しかし、低福祉ですよ。低福祉。

みなさんがアメリカに行ってお医者さんに行ったら、「どこが悪いんですか？」なんて聞いてくださらない。「どうやって払うんですか？」(会場笑い)ってというのが最初の質問なんです。日本はいいんですよ、ね。これがアメリカ。

オバマさんが一生懸命、少しはもう所得の低い人たちに医療の恩恵をっていうんだけど、共和党の右がまた、すごい巻き返している。ロムニーさんっていうのは中道だったんだけど、右にひっぱられて、最近はぐらぐらしている。

こっちの端は、皆さんが憧れるスウェーデン。「おぎゃあ」って生まれてから、あの世に旅立つまで福祉は整ってますっていう。じゃあ国民負担率はどのぐらいかって。65%はいつてるんじゃないかなと思う。消費税率は25%です。これは確かに高福祉なんです。

### ◆日本の中福祉は借金で支えられている◆

で、日本はどういう訳か、自民党が一生懸命考えてやった訳じゃないんです。落ち着くところに落ち着くっていうんで、中福祉・中負担。チュウ・チュウ(会場笑い)。中福祉・中負担。ね。うまくいつてんじゃないの?って。

ところが、よく見ると、国民負担率は38%しかないんです。むしろアメリカに似てるんです。ね。

どこに謎があるかっていうと、借金をしてるんですね、12%ぐらい。これをあわせると50%ぐらいの国民負担率になっている、ね。知らん顔して子どもや孫にツケ

をまわしているという状態。これを分かって頂きたい、ね。

ところが、政治家で詐欺師みたいなのがいっぱいいて（会場笑い）、嘘をつくのがある（会場笑い）。

## ◆政治家がつく「3つの嘘」◆

### ①無駄をなくせば解決する

その典型的な3つの嘘を申し上げておきます。1つの嘘は、無駄を削除すれば問題は解決するっていうんです。そんなはずはないんです。日本は大化の改新のころから無駄の削除をやってきて（会場笑い）、まだ終わらないんですから（会場笑い）、ね。



いつも無駄を削除しよう、無駄を削除しようって、ね。それは大事なんですよ。で、このことをやるかどうか。また無駄の概念というのも非常に微妙なんですよ、皆さん。

ある男の人は会社の帰りに、家に帰る前に1杯飲み屋で焼酎を1杯ひっかけ、それからうちへ帰る。

奥さんにしてみりゃあ、「あんた、なぜうちで飲まないんだ。おんなじ焼酎じゃないか」って（会場笑い）。

だんなさんにしてみりゃあ、会社に行って上役にぐちぐち言われて、家に帰ると女房にまたいじめられて（会場笑い）、屋台で飲むっていうこのことが人生の喜びで、明日への活力なんです。

だんなにしたって文句がある。なんかうちの女房は、テレビの通信販売で高い化粧品を買ってるっていう（会場笑い）。無駄だと思うんだけど、それを言ったらおしまい。だから、言えないって（会場大笑い）。そういう無駄かどうかっていうのは、相対的なものなんです。絶対的な無駄っていうのは非常に少ないんです。だから無駄を排除すればいいとか、どっかにお金が埋まってるとか、それはみんな嘘ですから（会場笑い）。これはもうオレオレ詐欺みたいな話で（会場笑い）、絶対にのっちゃいけないんです。

蓮舫さんが大きな声を出しても、そんな大きなお金は出てこないんです。問題の大きさが違うんです。

## ②経済成長すれば解決する

そして 2 番目の嘘。経済成長すれば何事も解決する。立派なご提言です。でも、経済成長はしないって（会場笑い）、日本は。

なぜかって。もう日本は成熟した経済なんで、背丈が伸びた人はもうそれ以上伸びないんですよ。

中国は、だって 7.5%って伸びてんじゃないかって。あそこは貧乏でしようがないから、経済がどんどん伸びるんですよ。ベースが小さいから、ね。

日本は、日本中の社長、日本中の社員がみんな頑張っ、日本が経済成長できるのは、せいぜい 1.5%。経済成長、したほうがいいんですよ。したほうがいい。だけどそれで物事が解決するかというと、しない。

竹中平蔵さんたちは、たとえば 1.5%成長したら、そしてインフレを例えば 2.5%起こせば、4%成長じゃないかって。

インフレをあてにした話なんです。私は政治が絶対選択しちゃいけないのは、インフレという道具を物事の解決に使っちゃいけない、そう思ってるんです。経済成長はした方が望ましいに決まってるんです。だけど 1.5%ぐらいがせいぜいなんです。

## ③日銀による金融緩和で解決する

3 番目は何か。日銀の金融緩和っていうんです。これは何を意味しているかという、さっき出てきたでしょ、この 44 兆。これの大層を日銀に買ってもらえっていう話なんです。私が去年、大臣を止める時に日銀の総裁と副総裁に、これからそういう政治的圧力がますます高まる。日銀が国債を直接引き受けたらお終いだよって。どんなことがあっても抵抗しろ、と言いました。

まあ、ある程度、つきあいはすると思うんだけど、今、町で売ってる本で、「お金が死ぬ時」っていう本があるんです。原題では“*When money dies*”。日本語タイトルでは『ハイパーインフレの悪夢』っていう。

これは第 1 次世界大戦の後のドイツで、ちよろっとお札を刷ってみたらうまくいった。もうちょっといいだろうと、また刷っちゃった。止まんなくなっちゃった。物価が上昇しましたね。インフレ。インフレって言ったって、皆さんが考えるようなインフレじゃあないんです。1 杯 1 マルクのコーヒーが、インフレの最後の方は 2 兆 5 千億マルクになった（会場笑い）。

今日はちょっと寒いから暖炉に薪をくべる。「おい、ちょっと買ってこい」って言ったら、息子が親父に向かって「そんなもの買うより、お札を燃やした方が安上がりだ」って。だから日銀は機動的に使わなきゃいけないんだけど、日銀をあてにした財政政策っていうのは絶対やっちゃいけない。

だけど、自民党の中にいる詐欺師（会場笑い）、民主党の中にいる詐欺師（会場笑い）、みんなの党にいる詐欺師（会場笑い）。いずれもこの3つの嘘を巧みに交えて皆さま方にお話をする。だけど、違います。ね。

### ◆それぞれの税金の実力とは◆

ここで、一つ一つの税金の実力っていうのを知ってなきゃいけない。法人税の実力。年間9兆円です。所得税14兆円ぐらいですか。酒税2兆円ぐらい。相続税1.5兆円。

消費税様は1%で約2.5兆の実力を持っているんです。だからこれをみれば、消費税で税金を集めるほかに方法はないんです。

消費税をやると貧乏人がつらくなるという逆進性の問題。消費税をやると景気が悪くなるという景気への影響の問題とか、いろんな問題があるんですけど、国がパンクするよりはみんなさい問題です。

そして、それなりの決断はあるということです。

今回、法案が出ましかれども、やはり民主は菅さんと私らの時にできあがった案に、分たちの年金案とか期高齢者の案をくっつけて出してるんですけども、中身は全然できあがってないんですよ、ね。

そういう意味ではやっぱり私は去年の秋に、岡田さんに、「せっかく神棚にちゃんと上げたのに、また下ろしたら何もかもぶち壊しだよ」って言いました。公明党なんか、年金と言ったら、坂口さんっていう神様みたいな人がいて、ちょっと言ったら全部分かつちゃう。

そういう意味で、皆さま方に今日、お話したかったのは、問題が大きいんですってということ。大きいんです。それから演説じゃあ解決しないですってということ（会場笑い）。

日本の社会保障制度は、それなりに非常にたくさんのいいところを含んでいる社会保障制度だと、皆さん確信を持って、今日は議論して頂きたいと思います。皆さま、ご清聴ありがとうございます。（大拍手）



小  
解  
と  
た  
党  
代  
自  
後